

常葉学園医療専門学校 作業療法学科卒業生

有志勉強会のお知らせ

本校作業療法学科を卒業し、臨床の場で活躍している皆様を中心に、勉強会の企画をしました。講師は、常葉リハビリテーション病院に今年の4月から勤務されている、野藤 OTR です。先生は京都・大阪で、臨床・教育経験を豊富にお持ちです。

臨床に出て、どう考えたらいいの・・・、作業療法って・・・、と思っている方。学生気分に戻り、本校で久しぶりにじっくり、講義を受けてみませんか？

講義の詳細は、本校のホームページの「卒業生の方へ」をご覧ください。

常葉学園医療専門学校 作業療法学科 遠藤

テーマ：作業療法と運動療法の考え方

—事例報告の作成も踏まえて—

講師：野藤弘幸(常葉リハビリテーション病院)

日時：第1回 2007年 6月 10日(日) 10:00～16:00
作業療法の歴史, 定義, 文化, 理論, クリニカルリーズニングなど

第2回 2007年 7月 22日(日) 10:00～16:00
運動分析と運動発達

第3回 2007年 10月 7日(日) 10:00～16:00
運動発達とその成人疾患への適用

場所：常葉学園医療専門学校

持ち物：2回目以降は、動きやすい服装

参加費：1回 1000円

申し込み：常葉学園医療専門学校 作業療法学科

FAXのみ受付 053-428-6611

氏名・所属・参加回・連絡先を明記 のこと

* 卒業生全員にお知らせできません。皆さんで呼びかけてください。

講師紹介

野藤弘幸(のとう ひろゆき)先生

略歴

京都大学医療技術短期大学部作業療法学科 卒業

その後、英文学を専攻し、文学学士

社会福祉法人イエス団 愛隣館 空の鳥幼稚園(小規模精神薄弱児通園施設)

社会福祉法人ヨゼフ会 聖ヨゼフ整肢園 訓練部

学校法人藍野学院 滋賀医療技術専門学校 作業療法学科

医療法人社団 神野医院 訪問リハビリテーション事業所を経て、

現在、学校法人常葉学園 常葉リハビリテーション病院に勤務し、

首都大学東京大学院人間健康科学研究科にて、人間作業モデル評価法の研究に従事

資格及び認定

作業療法士、日本作業療法士協会認定作業療法士、介護支援専門員、福祉用具プランナー、
神経発達学的治療法(ボバース概念)認定セラピスト、ボイタ法認定セラピスト、日本作業
行動研究会人間作業モデル講習会講師

研究会活動など

日本作業療法士協会会員、日本作業療法士協会教育水準等審査委員会、事業部、学会演
題審査委員会前委員、World Federation of Occupational Therapist 会員、日本作業療法教
育研究会会員、日本作業行動研究会理事・評議委員、日本ボバース研究会会員、日本ボ
イタ研究会会員など

講師及び講演など

近畿圏の作業療法士養成校、県士会新人教育プログラム等で講師を務める。大阪府島本町
療育相談事業講師、同事業に関連して講演、京都市内の保育所で発達学を主とした講演
を行っている

研究領域、著書など

日本作業療法学会、日本作業行動研究会を中心に文化概念やポストモダン思想と作業療法
理論の関連、在宅緩和医療における作業療法実践などについて研究を発表している。共
著に「愉しく食べる」(協同医書出版社)、「介護保険制度下の高齢者支援」(八千代出版)、
「暮らしとつきあう生活支援」(金芳堂)がある

OT勉強会 FAX申し込み書

常葉学園医療専門学校 作業療法学科

053-428-6611

施設名：_____

連絡先：_____

※氏名のあとに勉強会参加日を記入してください。

例) 遠藤浩之(6/10・7/22・10/7)

氏名記入欄

--